



久遠チョコレート浜田山店のパース図。瀟洒な高級住宅街にふさわしい、洗練された店舗です



令和元年9月14日、東京都杉並区浜田山に、久遠チョコレート浜田山店がオープンいたします。京王井の頭線「浜田山」駅前という恵まれた立地に、第2号店を出店できることは、地元の皆様方のご縁とご協力によるものと感謝しております。

久遠チョコレート事業の特徴は、①障害者や引きこもり、また障害を持つお子様の母親など、母子家庭で就労を希望する方々も積極的に働けることを重視。多様な人々が働けるチョコレートブランド「久遠チョコレート」を全国展開し、国内各地の食材を活用した商品開発を進め、地域の特産品開発にも貢献していること、②商品開発においては、作業工程の単純化を図るとともに、障害者等多様な従業員に

十分な対価を還元するため、シヨコラティエの監修や大手デパートとの連携等、商品付加価値の創出や販路拡大、原料コスト削減等を徹底して進めていること、③全国で障害者等雇用に取り組む団体等を支援するため、障害者シヨコラティエの育成、研修や店舗開設・運営のノウハウの移転をフランチャイズ方式で展開していること、が挙げられます。

こうした取り組みが認められ、社会福祉法人いたるセンターの理事であり、久遠チョコレート事業の生みの親でもある、夏目浩次さんが代表を務める「一般社団法人ラ・バルカグループ」が、平成30年12月21日、第2回ジャパンSDGsアワード・SDGs副部長（内閣官房長官）賞を受賞しています。

久遠チョコレート浜田山店は、当法人の発祥の地である杉並区内の店舗です。荻窪店と同様、都市型のモデル店舗にしていきたい、というミッションを持つ、重要な拠点となります。荻窪店の事業主体は、阿佐谷福祉工房・就労継続支援B型でしたが、今回の浜田山店の事業主体は、パン工房ブクブク（就労継続支援A型）となります。主力商品であるテリーヌや、より高度な技術を要するプレミアムテリーヌの生産を中心に、今後は障害を持つご利用者様も、生産や販売に積極的に関わっていただけるよう、整備していきます。

新たにスタートする「久遠チョコレート浜田山店」につきまして、ご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

久遠チョコレート、東京地区に第2号店

浜田山店が今秋9月にオープンいたします

社会福祉法人いたるセンター 理事長 谷山 哲浩

目次 contents

- 01 久遠チョコレート、東京地区に第2号店 浜田山店が今秋9月にオープンいたします 谷山哲浩理事長
- 02 久遠チョコレート 浜田山店オープン特集 パン工房ブクブク、チョコレートへの挑戦
- 03 求める人材の多様化を推進 3名の留学生が、いたるセンターの支援員に
- 04 第2回福祉経営塾、開催！ 「アメンバー経営&市場開発室の目的と役割」について。 -通所施設の催事情報- 目黒本町福祉工房・あけぼの作業所・阿佐谷福祉工房 法人見学ツアーのご案内

いたる賛助会入会のご案内

「いたる賛助会」では、「いたるセンター」の活動を支援していただける方を募集しています。

「幸せな地域社会を作りたい」がこの会設立の趣旨であります。

年会費 1口5千円（何口でも可）
郵便振り込み 001107128992
（間）339027346 事務局山本まで



久遠チョコレート浜田山店オープン特集

パン工房プクプク、 チョコレートへの挑戦



店舗販売だけでなく、保育園などへの導入が進むパン事業に加え、チョコレート事業にチャレンジするパン工房プクプクのスタッフとメンバーたち。障害の有無や国籍の違いを超え、多様な人々がかかわる「久遠チョコレート」への思いを聞いてきました。

荒川 善夫
統括施設長



今秋待望の久遠チョコレート2号店が浜田山に誕生いたします。正式名称は「久遠チョコレート浜田山店」です。浜田山店はA型事業所のプクプクが担当させて頂きます。地域に根差したお店になるよう、地域の方々に愛されるお店を目指したいと思えます。過日行われた地域のお祭りに参加した時に多くの方々から期待の声を頂戴し、身の引き締まる思いです。如何にして地域に根差していきけるか今も模索中ですが、全スタッフ力を合わせ、久遠チョコレートの名に恥じない親しまれるお店にしたいまいります。

ラ・バルカグループの支援を受けつつ、先輩店の荻窪店や目黒本

町福祉工房からも商品供給を受けながら ALLいたるの1販売拠点となるよう努めてまいります。SDGsのパートナーシップと実用主義の精神で、地域とともに真に役立つお店となるよう、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

パン工房プクプクチョコレート事業部の矢野智樹と申します。この度、パン工房プクプクチョコレート事業部といたしまして、久遠チョコレート浜田山店を9月14日にオープンすることとなりました。理事長をはじめ皆様のお力添えをいただいたおかげであると思っております。店舗は浜田山駅のすぐ目の前ということで、最高の立地でございます。この素晴らしい条件の下、スタッフ一同またご利用者様と励ましあい協力し、地域に愛される店舗にしたいと思っております。オープンの際には皆様のご来店をお待ちしております。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



多くの人で賑わう、京王線の頭線「浜田山」駅の目の前という好立地

パン工房プクプク
矢野 智樹 所長代理

パン工房プクプクチョコレート事業部の矢野智樹と申します。この度、パン工房プクプクチョコレート事業部といたしまして、久遠チョコレート浜田山店を9月14日にオープンすることとなりました。理事長をはじめ皆様のお力添えをいただいたおかげであると思っております。店舗は浜田山駅のすぐ目の前ということで、最高の立地でございます。この素晴らしい条件の下、スタッフ一同またご利用者様と励ましあい協力し、地域に愛される店舗にしたいと思っております。オープンの際には皆様のご来店をお待ちしております。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

久遠チョコレート 浜田山店 9月中旬 NEW OPEN!



QUON CHOCOLATE

<http://quon-choco.com>

久遠ブランドが、またひとつ、東京地区に

パン工房プクプク
植村 彩加 (契約社員)

パン工房プクプクチョコレート事業部の植村彩加です。地域の皆様にご喜んでもらえるようなお店を目指していきたいです。宜しくお願ひいたします。

パン工房プクプク
熊木 洋一 (契約社員)

シヨクラティエの熊木です。プクプクの為に業績アップを目指していきますので、どんどんチョコを作っていきます。ご協力お願ひします。



シヨクラティエ修行に余念のない植村さん



求める人材の多様化を推進 3名の留学生が、いたるセンターの支援員に



社会福祉法人いたるセンターでは、外国人を積極的に採用し、留学生や海外技能実習生を迎え入れてきました。平成31年4月には、日本の介護系専門学校を卒業した3名の留学生を採用。現在はグループホームなどの支援員として活躍中です。

グエン・ホン・ゴックさん

ベトナム出身。平成26年来日。専門学校の日本語学科を卒業後、ケアキャリア養成科、介護福祉学科を卒業。介護福祉士資格取得。現在、グループホーム・バンブルにて勤務。



心の支援を大切に、と語るグエンさんです

「バンブルは重度障害の人が生活しているので、身体介助が多いと思っていました。しかし

技術よりも心の支援が大切だと知りました。毎日利用者さんや職員さんの笑顔をたくさん見ることができて、嬉しく働いています」

アキノ・アナ・クラリス・アギレさん



フィリピン出身。平成27年来日。専門学校の日本語学科を卒業後、介護福祉学科を卒業。介護福祉士資格取得。現在、グループホーム・のぞみ寮にて勤務。

「アットホームな雰囲気での介護ができることは、スタッフにとっても、ご利用者の皆さまにとっても、大切だと思います。大きな施設と違って、生活の中でご利用者お一人お一人の要望を聞くことができることも、グループホームの利点です。その



寄り添う気持ちで信頼を、と語るアキノさんです

おかげで、お互いに関わり合いがしやすくなると感じています。人間関係・信頼関係を作ることにはなかなか難しいですが、ご利用者に寄り添おうとすると、より良い人間関係、信頼関係を築けると分かりました。「積極的に待つ」こと、「コミュニケーションをとること」が重要だと思っています。それらが出

来たらより良い支援に繋がります」

楊 建英さん



中国出身。平成27年来日。専門学校の日本語学科を卒業後、介護福祉学科を卒業。介護福祉士資格取得。現在、グループホーム・ワルツにて勤務。

「ワルツで支援員として働き始めて4ヶ月、人間相手の仕事をして、怒りっぽい人、悩んでいる人、気難しい人、さまざまな人と関わっていかなくてはならないので、それをストレスに感じることもあります。この仕事をしていて、その大変さ以上に教わることの多さに気付いた時、やってきてよかったです。くづく思います」

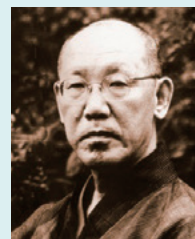


教わることでやりがいを感じている楊さんです

理事長の一言

「多逢聖因、縁尋機妙 (たほうしょういん、えんじんきみょう)」

安岡正篤先生の言葉



安岡正篤

「原因なくして結果は出ない。いい原因があれば、そこからいろいろないい結果が出てくる。それだけに原因が重要であり、よい因を作ることが大事だ」「人生、すべて縁に始まる。だから縁を大切にすることは人生を大切にすることであり、その縁がうまく発展すると、いい縁がさらにいい縁を生む」(『安岡正篤 人生を変える言葉』神渡良平著)

多逢聖因とは、人生を変えるような機会を多く得ること、縁尋機妙とは、縁を大切にすることで思いもしなかった方向に人生が広がっていくことを意味しています。多くの良い出逢いにご縁を感じ、そのご縁を大切に生きていくことで、大きな結果を得ることができるのです。



第2回福祉経営塾、開催!

「アメーバ経営&市場開発室の目的と役割」について。

令和元年度第2回全体職員研修(8月24日)において、グループリーダー以上を対象とした「第2回福祉経営塾」が開催されました。今回の講義は、法人本部・橋本良正業務管理マネージャーによる「アメーバ経営の基礎と実践」からスタート。PDCAサイクルに基づく重点項目シートと時間当たり採算表の活用で、先手の打てる全員経営の確立を目指すという、本来の目的を再確認しました。また、就労支援事業については、より精度の高い指標を追加。消費税増税の軽減税率についてのレクチャーもありました。



アメーバ経営の時間当たり生産個数の指標を説明する橋本マネージャー



通所施設の各事業部における高工賃の獲得を目的として、催事販売体制を事業部から独立させ、横断的な組織として機能する市場開発室

次に、法人が初めて立ち上げる「市場開発室」について、荒川善夫統括施設長が概要を説明。ノード・ジャパンの杉岡和彦スーパーバイザーより、その目的と役割などを解説しました。

市場開発室は、各通所施設事業部を関連事業として統括し、久遠チョコレートおよび自主生産品の催事販売体制を構築。

催事に関する人員手配や在庫管理、売上報告などを行います。また、採算計画の立案や運営に関するバックアップを杉岡氏が、オールいたるで取り組む方向を確認しました。

— 通所施設の催事情報 —

目黒本町福祉工房・あけぼの作業所・阿佐谷福祉工房



ほんちょうまつり

会期：9月28日(土) 10:00~15:00
会場：目黒区立目黒本町福祉工房
場所：目黒区目黒本町1-14-24
電話：03-3714-0514



あけぼのまつり

会期：10月12日(土) 9:30~15:00
会場：あけぼの作業所
場所：杉並区上井草4-3-11
電話：03-3395-1441



あさふくまつり

会期：11月16日(土) 10:00~15:00
会場：阿佐谷福祉工房
場所：杉並区天沼1-15-18
電話：03-3392-7347



いたる広報委員

発行責任者=谷山 哲浩
社会福祉法人いたるセンター
〒167-0032
東京都杉並区天沼1-15-18
TEL: 03-3392-7346
FAX: 03-3391-8039
Eメール: info@itarucenter.com
HP: http://www.itarucenter.com/
発行日/2019年9月1日

ご意見・ご感想がございましたら、上記のFAX、Eメール等でお声をお寄せ下さい。
いたる広報委員まで。



法人見学ツアーのご案内



■法人本部主催・法人見学ツアー(無料)

日時：2019年9月5日・19日、10月3日・24日(木曜日) 10:00~12:30
集合：阿佐谷福祉工房(杉並区天沼1-15-18)
日程：阿佐谷福祉工房(通所)→クローバー(短期入所)→ジャズ(GH)→あけぼの作業所(通所)→ワルツ(GH)→ビヨビヨおうちえん(保育)→パン工房ブクブク(通所)

■リディラバ主催・「障害者の“働く”と“自立”の可能性に触れるツアー」

日時：2019年11月21日(木) 10:00~15:30
集合：阿佐谷福祉工房(杉並区天沼1-15-18)
料金：2,800円

※詳細は、「Travel the Problem」サイトでご確認ください。

